

令和7年度第5回 清瀬市まちづくり委員会議事要旨

【開催日時】

日時：令和7年8月26日（火）午後6時～

場所：しあわせ未来センター2階 ボールルーム

【出席委員】

城山委員長、赤川副委員長、荒井委員、池田委員、神山委員、岸本委員、國井委員、里見委員、柴田委員、関根委員、中村委員、野村委員、古川委員、牧井委員、望月委員

事務局：地域振興部長、市民協働課長、協働係長、協働係主査、協働係主任

【配布資料】

令和7年度第5回 清瀬市まちづくり委員会次第

令和7年度第4回 清瀬市まちづくり委員会議事要旨

【机上配布】

令和5年度まちづくりフォーラム報告資料

【議事】

1 開会 城山委員長

2 事務局より

（1）配布資料の確認

（2）令和7年第4回議事要旨の確認 →修正加筆はなし

3 報告事項

（1）新規市民提案 →なし

4 協議事項

（1）部会ワーク：部会の取組み

条例審査部会：まちづくり基本条例に関する運用状況調査について

昨年度の書式に当てはめて今年度のデータを埋めて、たたき台を作成する。その後追加調査を実施するかを決めていく。

提案審議部会①：提案No1、4、6について

提言としていくのはNo1だと考えている。社会福祉協議会作成のマップは社協を中心としたマップで南側のみになっているため、市内全域に拡大したものを提案者に渡すか。これが提言となるのか委員間で意見が割れている。

提案審議部会②：提案 No 3、5 について

提案 No 5 については、砂埃がたつ畑には市でも種を渡して植えてもらうことを支援していたり、理由があって空地にしていることもある。

提案 No 3 については、市のタウンミーティングは子どもたち主体ではなく学校主体でないと市長に意見が届かないのではないかと。子どもたちが利用しやすいシステムを構築するか。

5 審議事項

・市民提案を市長提言にするものについて

提案 No 1 と No 3 にしぼって今後は進めていくで良いか。全委員からの意見を伺う。

委員：2つの案を全体で話し合って市長提言に持っていくか考えた方がいい。2年間で市長提言無しは有なのか検討したい。

委員：2つの案を全体で話し合って市長提言に持っていくか検討したい。ただ、散歩の方を叶えてあげたいと思う。市長提言は無ければなくていいと思う。

委員：2つの案を話し合うのが良いと思う。提言にするとしたら担当部署を呼んでいいとのことなので、納得するまで意見を聞きたい。

委員：私もどちらも提言して良いと思う。

委員：No1 について、マップの作成をできればと思っている。難航している。

委員：市長提言を出していきたいと思う。両方持って行っても良いかと思う。バランスがいい。

委員：椅子はどのように提言するか見えない。タウンミーティングはいろんな絡みが入ってきている。教育やシティプロモーション課など多数の部署がある。どちらも難しいと思うが、どちらもやってみないとわからない。

委員：どちらも提言にしたいと思う。タウンミーティングは高校、大学が小中学校と連携してボランティアとして入ってもらうのが個人的にいいと思う。

委員：どちらも良いと思う。マップの更新は市内全域を網羅できるもの。タウンミーティングの方は話せば話すほど、深みにはまっていく。考えないといけなかったことが増える。かといって部署に投げてはいけなかったことだと思う。

委員：提案 No 1 と 3 で良いと思うが、直近の暑さを考えるとベンチだけでいいのかと思う。木陰などがあると嬉しいが、知らせることが大事。提案 No 3 の方は、子どものことなのに、シティプロモーション課というのはどうかと。子どもたちが日常的に出せるような方法もあると思う。子ど

ものことを考えられる部署は1つじゃないと思うので、市長提言が良いと思う。

委員：提案 No 1 と提案 No 3 でいいと思う。2つの提言を出すことはそれなりの時間になると思う。過去の提言の資料を見るとなかなか難しいと思う。今の時点でたたき台がないと厳しいと思う。地図を更新するなら生活支援コーディネーターに話に行く必要がある。協力があれば十分提言できると思う。予算があればできる。

委員：社協はこれ以上マップは作れないと言っていたができるのか？

委員：できる。ただ、今の社協ではマンパワー不足でできないということだと思う。

委員：どちらも提言で進めるで良いと思う。渡邊副委員長が意外とベンチがあったと言っていた。清瀬市が主体となって、市全体のベンチ、高齢者向けだけでなく、おむつ交換ができるトイレの場所だったりを入れたマップを作成。観光協会もあるし、市に来る人も分かるもので、市民でもわかるといいと思う。タウンミーティングだが、5年生の娘はタウンミーティングの存在を知らなかった。もっと子どもの意見を明確にできて、タウンミーティング以外で市長に話せる仕組みを考える。ただ、難しいと思う。

委員：どちらも提言で良いと思うが、委員が言うように、2つの提言は難しいと思う。散歩の方は、ベンチだけでなく、観光協会があるので、清瀬の魅力が詰め込んだマップになるといい。

委員：先生も大変なので、無理の無い範囲でできたらと思いつつ、難しいと思う。ただ、基本的にはみなさまの意見には賛成です。

委員：委員と同意見で、誰にでも優しい街にしてほしいという提案だと思う。人に来てもらうなら、トイレがあればおもてなしになるねって言うことだと思う。

市長にタウンミーティングで話を聞いてもらうという趣旨はよい。子どもたちにも政治的な活動をしてもらいたいが、政治に利用されたくないと思う。子どもたちの話し合うシンポジウムを行うので、最後に市長からコメントもらえますよ的な会ならいいと思う。

いずれにしても提案 No 1 と提案 No 3 を提言としたい。

委員：今後、提案 No 1 と提案 No 3 になるにつれて、このメンバーでも適材適所があると思うので、メンバー変更を行っても良いと思う。各人の長所を活かした話し合いや意見が出るのではないかと思う。

6 次回開催

令和 7 年 9 月 16 日（火）午後 6 時
清瀬市役所 4 階 研修室

7 閉会